

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: みどり自然課
 担当名: みどり復活・保全担当
 内線: 3151 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B34	ふるさと自然再生事業費		一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	ふるさと自然再生事業費	
事業期間	平成14年度～	根拠法令	自然再生推進法		宣言項目			
					分野施策	051245 みどりの保全と再生		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>くぬぎ山地区（川越市、所沢市、狭山市、三芳町にまたがる152haの区域）は、武蔵野の面影を残す平地林で、都市近郊に残された貴重な大規模緑地空間である。また、都市化の進展や循環型農業の減少により、くぬぎ山地区の平地林の転用や荒廃が進んでいる。そのため、継続してこの貴重な緑地空間であるくぬぎ山地区の自然再生を図るとともに、豊かな自然環境を未来の世代へ継承するため自然再生事業を行う。</p> <p>(1) 自然再生協議会 △3,167千円</p>			<p>(1) 事業内容 自然再生協議会（通年） 3,646千円 → 479千円</p> <p>(2) 事業計画 自然再生協議会 ア くぬぎ山地区自然再生協議会に対し、自然再生を推進するための運営支援を行う。 イ くぬぎ山地区自然再生事業の効果検証を行うためのモニタリング調査を実施する。</p> <p>(3) 事業効果 くぬぎ山地区を、高度経済成長期前のかつての武蔵野の平地林のような、人のかかわりによって育まれてきた多様な環境を有する自然に再生することができる。 自然再生協議会による保全活動 令和2年度 4.9ha（予定）</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ボランティア団体の保全活動に、課外活動として小学生及び中学生が参加</p> <p>(5) 補正予算の概要 自然再生協議会 協議会との調整がつかなかったことによる委託料等の減</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税（包括算定経費） (区分) 企画費（細目）環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△3,167	繰入金					0	479
現計額	3,646						0	